

空中で操るマウス

ラプロス 韓国から輸入販売

IT(情報技術)関連のラプロス(東京・千代田、金山和男社長)は今年末、本体を床面に接しなくても空中で手を動かして操作

できるペン型の多機能マウス「写真II」を発売す

る。プロジェクターで映写した画像に、随機した部分だけ余光線を引いたり、スポットライトを当てたような視覚効果を出せる。

価格は三万六千円。ラプロスではプロジェクターメーカーへのOEM(相手先ブランドによる生産)供給すると同時に一部大手家電量販店を通じて販売していく。初年度販売目標は三億六千万円。



新製品「ジモーション」は韓国の「ITペンチャ

ル」や次のページにみる

ー、マイクロインフィニティ(ソウル市)製で、ラプロスが輸入販売する。

ジモーションは三軸のジャイロセンサーと加速度センサーを内

蔵し、動作も可能。補助要員なしで画面操作やプログラムの切り替えができるようになる。

蔵し、動作も可能。補助要員なしで画面操作やプログラムの切り替えができるようになる。